

## 第22回貨物協定期委員会開く



第二十二回新潟地方貨物協定期委員会が二月八日開催されました。新潟地本二階を会場に各支部から二〇名が結集しました。議長に東新潟機関区分会の木津委員を選出し、勝山議長のあいさつ・地本からは藤井執行委員のあいさつ、そして関東貨物協から吉田事務長からあいさがそれぞれありました。十二時から開会し質疑・討論では、職場の状況や

# 職場要求の改善へ



NO. 654  
発行  
09・2月20日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
守橋久仁雄  
編集責任者  
教宣部

## 勝山議長あいさつ

09春闘は厳しい状況だ。定期委員会で、今後1年間の闘いを議論していきたい。貨物協も一括和解決が問題点について議論し和解決内容について現場で履行させていくこと。

和解決から大きな流れにはなっていないが、新採者から国労加入があった。春闘の闘いや組織拡大など方針を全体で議論し闘いを確立していこう。

## 吉田事務長あいさつ

効率化事案～鉄道事業部門の赤字をなくしていく。そのため5250人へ要員の削減。安全輸送の確立について、コストの削減・検修関係の業務見直し、乗務員基地の見直し、保守体制の見直しなど総体的に低下へとなる徹底したコスト削減をやってくる。

職場では安全第一と言っているが社員の労働環境はそうっていない。安全が脅かされている。安全への設備対策について職場の中で議論して欲しい。

ダイヤ改正～列車の高速化(昼間)、定期・季節列車の改正などで要員の減。東海・関西ではトヨタ関係の影響で減収になっている。ダイヤ改正については2月9日から団交が実施される。各職場からの要求を会社側へ追及していく。

組織拡大について～毎回開催する三役会議で議題になっている。国労組合員の年齢層が高くなっている。神奈川で拡大があった。野球など趣味を通じて交流を深め拡大へつなげた。

地域格差など労働条件の改善を求めていく。2月5日にJRカード廃止を提案した。緊急行動として2月末まで署名行動を実施する。他労組も含めて訴えていく。職場を基礎として運動、要求改善の闘いや安全総点検、仕事総点検運動を進めていく。機関と要求改善を図っていく。



問題点など全体で八名の委員から発言がありました。嘱託社員の労働条件改善・ダイヤ改正に対しての要求・一括和解決以降の現場の実

態・新採者対策などありました。最後に勝山議長の団結がんばろうで終了しました。委員会終了後は、懇親会を開催し交流を深めました。



嘱託社員が現在一名出向している。三月には、もう一人出向される。外注会社(ロジスティック)の休日はJRより三日間少ない。六〇歳以上は年間二十四日間特休が増えるが出向することによって休日が少なくなる。月間労働時間がオーバーしている。出向者は賃金より休日を要求している。出向社員についてもJR本体と同様の休日数をめざしていく。



# みんなの意見・質問



六〇歳以上の嘱託社員の作業が限定されている。労働強化によって職場内で社員が亡くなっている。問題点など原因を追究していく。  
ダイ改で要員の減について要求していく。

年末手当FAX行動について、エリア宛にも送信するのはどうしてなのか？一括和解から、そこから拡大があったと本部は言っているが理解できない。昇進・昇格について、まだ差別は無くならない。  
昨年、新採者に対してチラシ配布を現場で実施した。トレーナーが支社へ連絡し、その後、現場管理者が配布したものを回収した。不当な扱いがあった。



嘱託社員になって二年になった。労働条件について出向社員は休日賃上げになっているが賃金が増えても年金が減らされる。来年度、嘱託社員の業務員で六三歳になる業務員が十人になる。要員について間に合わないのではないかと。関西は六三歳以上でも延ばしているが関東については延ばす考えはあるか。  
冬場、インフルエンザが流行し業務員が感染した。病院からタミフルを五日間処方されたが服用中に出勤している状況がある。管理者は、感染者に対する対応についてどうなっているのか。五日間は業務できないのではないかと。

# みんなの意見

ダイ改では、W泊が解消されていない。南長岡派出では長時間の業務になっている。長距離の業務になるので不安だ。ET200の訓練が計画されているが不安だ。一時間からの教育になる模様だ。納得できる教育時間の設定をして欲しい。  
嘱託社員の地域格差について改善されていない。どうなっているのか。南長岡派出では、酒田へのハンドル訓練が五回くらいだが三ヶ月酒田へ行ってない。予備員が少なくなっている。訓練ができない。高崎・酒田への乗り入れは六月をめどにハンドル訓練が予定されているが不安になっている。EH200の訓練は



## 09春闘 学習集会

**3月14日(土)**  
**13時30分～**

### クロスパル新潟

講演『憲法と人間性回復の闘い』  
講師 金子 修弁護士  
(合同法律事務所)

昨年、外注会社は六月に出向社員に対して主任を委令した。手当五万円、これを支払っていない。手当はJRから支給されると言っているが就業規則が変更され出向会社が支払うことになっている。  
東新潟機関区分会と長岡運輸区分会との交流会が昨年十一月二十五日に開催された。今後乗客・貨の交流を深めていきたい。引き続き交流会



一時間しかない。冬場は、豪雪地帯なので不安だ。

新役員については、全員が留任しました。勝山新議長は就任あいさつで、非常に厳しい状況が続いている中、首切りが行われている。しかし国労は、会社へ職場要求の改善や09春闘勝利に向けて闘いを強めていくとあいさつがありました。  
現場で機関車の屋根の除雪中、社員が転落した。安全帯を着けていなかった。三人作業中二人は装着していなかった。支社は安全問題で現場に入っている。  
無呼吸の取り扱いについて関東はどうなるのか。  
嘱託社員の労働条件の改善を早急に取り組んで欲しい。

